

(3-1) すべての世代の健康づくり

◆取組実績

●生活習慣病予防・介護予防の取組実施

- ・地域健康講座の実施（86回・1,637名参加）
- ・いきいき百歳体操の実施（区内22地域）



(3-1) すべての世代の健康づくり

● 各種検診の重要性の周知・啓発と受診勧奨

- ・ 就学関係書類送付時に啓発チラシ同封(8月・12月)
- ・ 広報いくの12月号へがん検診受診特集記事掲載
- ・ がん検診受診促進協定締結団体や区内金融機関・駅等と連携し、ポスター掲示、チラシを配布(3月)
- ・ 地域健康講座等地域でのチラシ配布等の啓発



新中学1年生になられる方の 保護者の皆様へ

ご存知ですか??

新たにがんになる人の3人に1人が
働く世代(20~64歳)なんです!!
また、がんの初期は症状が出にくく、
症状が出てからでは、遅い場合も!
早期発見・早期治療のためにも
がん検診を受けるンジャー!

★★裏面に大阪市がん検診を行っている医療機関が確認できるQRコードを載せています。直接医療機関へお電話にてご予約ください★★

お問い合わせ 生野区保健福祉センター 健康増進(区役所24番窓口)

☎ 06-6715-9882

※ご不明な点はお問い合わせください※



【令和2年度業績目標】

- ・ 生野区保健福祉センターでのがん検診全体の充足率（受診者数／定員）

目標：65%以上 ⇒ 実績：80.2%

目標達成

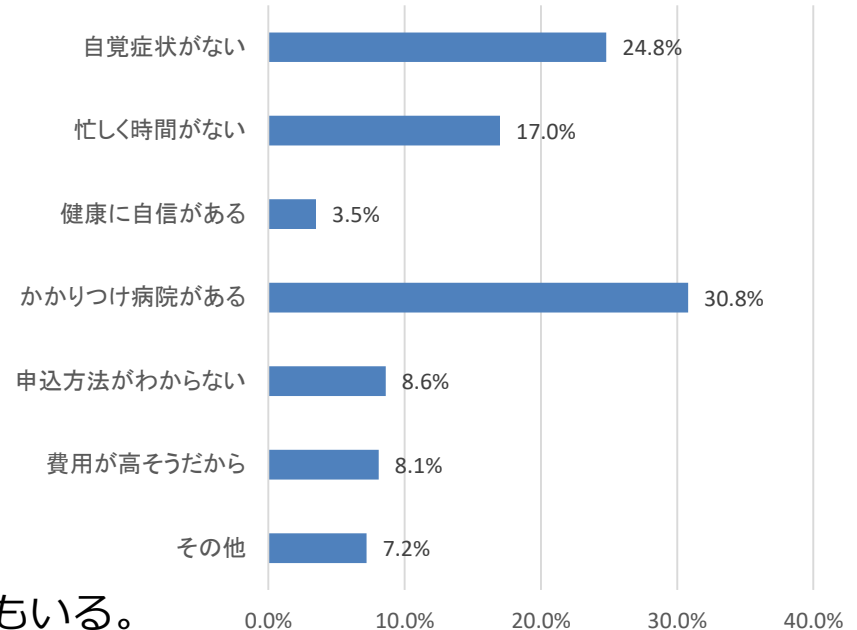
(3-1) すべての世代の健康づくり

◎ 要因分析と課題

(R2年度生野区民アンケートより)
がん検診を受けたことがないと答えた方の割合は60.7%。

受けたことがない方のうち、
がん検診を受けない理由として、
「自覚症状がない」、
「忙しく時間がない」、
「健康に自信がある」、
「申込方法がわからない」 など
情報不足や受診意識の低い人が半数以上もいる。

がん検診を受けない理由



⇒がんに関する知識や「がん検診」の必要性を正しく理解している人が少ない

◎ 今後の方向性

引き続きがんに関する知識や「がん検診」の必要性を広く周知していくために、
前年度の取組を継続するとともに、保健福祉センターだけでなく、医療機関での受診
が広まるよう周知方法を検討していく。

(3-2) 身近な見守り・支えあい

◆取組実績

●地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

- ・地域における要援護者の把握・名簿登録および孤立世帯への専門的支援、認知症高齢者等行方不明時の見守りネットワーク

①見守り相談室による要援護者名簿にかかる同意確認・名簿整理

→ **新たな同意確認照会件数 1,946件（前年度比▲534件）**
同意者数 818件（前年度比▲161件）

②見守り支援ネットワーカー（CSW）による孤立世帯等への専門的対応

→ **相談対応累計実績 2,388件（前年度比▲31件）**

③「認知症高齢者見守りネットワーク」による認知症高齢者等の保護強化

→ **見守りメール登録者 342名（前年度比+56名）**
新規登録者65名（前年度比+2名）

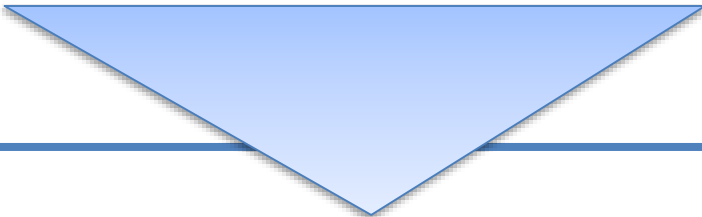
(3-2) 身近な見守り・支えあい

● 『ご近“助”パワフルサポート事業』

- ・ 高齢者の孤立死の防止、地域の見守り機能の充実、高齢者や障がい者等への日常生活の困りごとに対する支援など、行政の画一的な制度だけでは対応しきれない課題を持ち、支援を必要とする人に対し、**福祉コーディネーターが地域ボランティアとのマッチング（連携）を支援。**

相談受付件数	3,822件
ボランティアとの連携件数	1,735件





【令和２年度業績目標】

ご近“助”パワフルサポート事業において、各地域に配置した福祉コーディネーターによる相談受付件数（前年度実績以上）

目標：（R元実績）2,584件以上 ⇒ 実績：3,822件

目標達成

～利用者アンケートから～

- ・助かりました。などのご意見以外にも
- ・もっと若い人が関わってくれれば良い。
- ・独居の高齢者が多いのでさらに周知をしていきたい。
- ・高齢者はちょっとした手助けが欲しい時がある。など

(3-3) 「地域包括ケアシステム」の構築・推進

◆取組実績

- 医療・介護の専門職による、在宅医療・介護連携を推進
(在宅支援ネットワーク会議等)
- 多職種連携による認知症に関する普及啓発や事例検証等の対応力向上
(認知症高齢者支援ネットワーク会議等※在宅支援ネットワーク会議と同時)
 - 在宅支援ネットワーク会議・認知症高齢者支援ネットワーク会議(5回開催)
 - ACP(アドバンス・ケア・プラン)多職種研修(12月15日開催)
 - 認知症・在宅医療シンポジウム(3月13日開催)
- 介護予防・生活支援サービス事業の充実、円滑な運用に向けた取組
 - 生活援助サービス従事者研修を生野区で開催
(1月27日、28日開講)



<認知症・在宅医療シンポジウム>

- 高齢者の自立支援、重度化防止に向けた取り組み
→ 自立支援型ケアマネジメント会議
(毎月1回開催)



【業績目標】

- ・ 区内4つの地域包括支援センターの
相談延件数が区内高齢者人口の44%以上



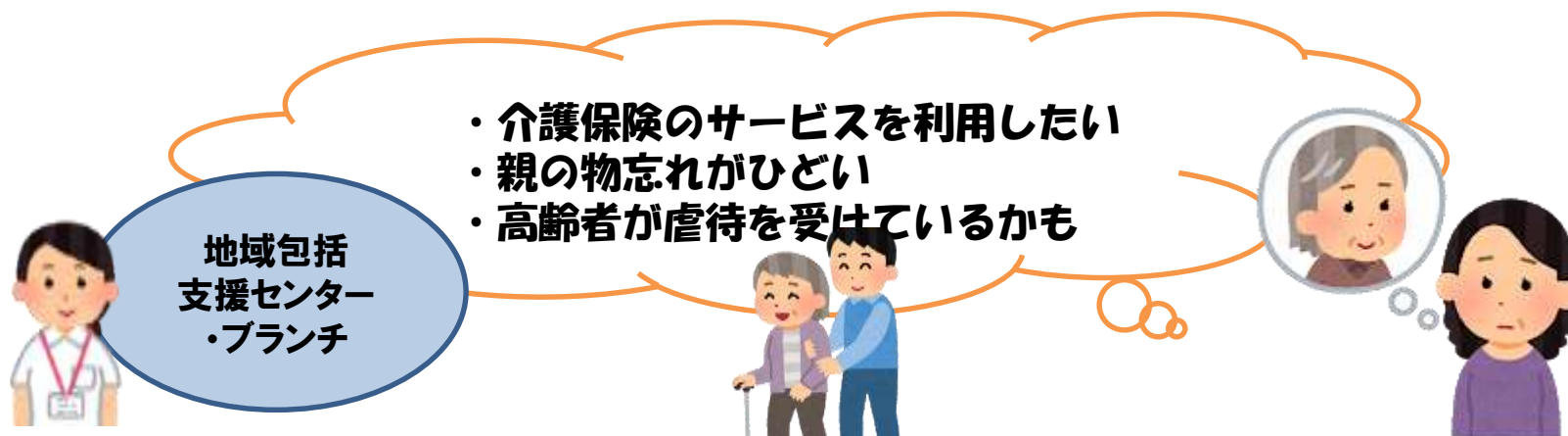
実績：53.4%

目標達成

認知症・在宅医療シンポジウム参加者の感想

- ・ 大変わかりやすかった・わかりやすかった
- ・ 認知症にならないように心がけたい。
- ・ 地域ケア会議を知ることができ安心した。
- ・ 認知症の方の扱いのアドバイスがほしい..etc

(3-3) 「地域包括ケアシステム」の構築・推進



こんな時は地域包括支援センター・総合相談窓口(ブランチ)へ！

●生野区地域包括支援センター

舍利寺・勝山・東桃谷・生野
西生野・林寺地域

☎ 06-6712-3103

◆生野東ブランチ ☎ 6715-2188

●東生野地域包括支援センター

東中川・小路・東小路地域

☎ 06-6758-8816

●鶴橋地域包括支援センター

御幸森・中川・北鶴橋・鶴橋地域

☎ 06-6715-0236

◆大池ブランチ ☎ 6753-6580

●巽地域包括支援センター

生野南・田島・巽・北巽・巽南・巽東地域

☎ 06-6756-7400

◆田島ブランチ ☎ 6751-1271

◆新生野ブランチ ☎ 6758-0088

◆新巽ブランチ ☎ 6752-0003



(3-4) 持続可能な地域公共交通の検討

◆取組実績

区内における公共交通不便地域の解消、交通弱者の移動手段の確保など持続可能な生野区にふさわしい地域公共交通の導入に向けた検討

- ・福祉こうつう会議：2回（事業者参加者のべ20名）
- ・地域公共交通検討会：1回（参加者のべ28名）



地域公共交通検討会の様子



【令和2年度業績目標】

「生野区地域公共交通検討会」において、交通手段、ルート、運行主体などについて議論し、持続可能な公共交通の導入に向けた計画を策定する。

目標：計画の策定 ⇒ 実績：策定

目標達成



地域公共交通検討会参加者アンケートより

- ・ 利用は殆ど高齢者、障がい者そして統廃合の小学生などだと思います。当然行き先は病院、区役所、小学校、駅が多くなると思うので、天王寺区の日赤、警察病院を含めて再検討して頂ければと思います。
- ・ アプリの説明会や試乗会は広報して頂きたい。

